

# 電波監視施設を公開

## ～国のお仕事 夏休み見学デー～

九州総合通信局（局長：丹代 武）は、8月5日、6日の2日間、熊本市の熊本地方合同庁舎で電波監視施設の公開を行いました。これは、「しとっと？ 国のお仕事 ～夏休み見学デー～」と題して、合同庁舎の入居官署などが地域住民にそれぞれの業務をPRするイベントの一環として開催したものです。

電波監視施設の公開では、事前に参加申込みした48名の親子を対象に、電波監視業務の概要と電波監視システム（DEURAS）の機能について説明しました。担当者が通信回線を使って、九州各地に設置している受信設備を操作しながら、他県の放送局の電波を受信して音声を聞いたり、電波発射位置をモニターに表示する様子を見学していただきました。

一方、電波監視に関するパネルを展示した特設ブースには約200名の来訪があり、電波適正利用推進員のご協力も得てリーフレットを配布するなど電波監視業務のPRを行いました。特に携帯型方位測定器（マンパック）を使って電波の発射源を探すゲームは子供達に好評でした。また、ブース周辺にはデンパ君も登場してイベントを一層盛り上げました。



【DEURASの説明を熱心に聞く見学者】



【子供達に人気だったデンパ君】

お問い合わせ先：電波利用環境課（096-312-8251）